

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による  
認定申請書

令和 年 月 日

大阪市長様

所在地

企業名

代表者名

私は が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1. に対する借入

年 月 日から 年 月 日までの

に対する借入額

円

第 号

申請のとおり相違ないことを認定します。(本認定書の有効期間は認定日から起算して30日です。)

令和 年 月 日

- (留意事項)
- 本認定とは別に、金融機関および信用保証協会による金融上の審査があります。
  - 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

あなたの企業の概要

業種				業
従業員数*		人	*従業員数には、法人の場合の役員や個人の場合の家族従業員は含みません。 また、年間営業日数のおおむね1/2以上就労しているアルバイト、パート従業員は含みます。	
資本金の額		千円		
営業経歴	個人：			
	法人：		年間	
連絡先	(電話番号)		( )	

宣 誓 書

私は、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による破綻金融機関等と金融取引を行っており、適正かつ健全に事業を営んでいるにもかかわらず、金融取引に支障をきたしており、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっております。

上記事項について相違ないことを宣誓します。

令和 年 月 日

所在地

企業名

代表者名

認定内容整理欄（大阪市が記載しますので、申請者は記載しないでください）

--

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による  
認定申請書

令和 年 月 日

大 阪 市 長 様

所在地

企業名

代表者名

私は \_\_\_\_\_ が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1. \_\_\_\_\_ に対する借入

年 月 日から 年 月 日までの

\_\_\_\_\_ に対する借入額 \_\_\_\_\_ 円

第 号

申請のとおり相違ないことを認定します。(本認定書の有効期間は認定日から起算して30日です。)

令和 年 月 日

- (留意事項)
- 本認定とは別に、金融機関および信用保証協会による金融上の審査があります。
  - 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。